

感染症対策の徹底を！

(1) 手を洗う 手洗いは感染症対策の基本です。



- ①「外から教室に入るとき」 ②「咳やくしゃみ、鼻をかんだとき」
③「昼食の前後」 ④「掃除の後」 ⑤「トイレの後」 ⑥「共有の物を触ったとき」

次の人のため、手洗い後に水栓を閉める前に蛇口部分にきれいな水をかけましょう。
正しく手洗いが行われた場合は、必ずしも消毒液を使用する必要はありませんが、
手洗いがすぐにできない状況の時等は、アルコールによる消毒が効果的です。

(2) マスク着用 教室内、電車やバスの中など、十分な身体的距離がとれない時は、マスク着用をお願いします。また、マスクを廃棄する際も、マスクの表面には触れずにビニール袋等に入れて、袋の口を縛り密閉してから捨てるなどのエチケットを忘れずに！

(3) 学校での昼食 昼食時は、対面を避け、会話をせずに食事をしましょう。 (今回の感染症が収束するまでは、お互いに我慢を！)



(4) 換気 空気が乾燥し飛沫が飛びやすくなり、季節性インフルエンザが流行する時期でもあります。徹底して換気をしましょう。また、換気により室温も下がりますので上着を準備する、タイツをはいてくる等、各自防寒対策にも取り組みましょう。

換気は、気候上可能な限り常時、(困難な場合はこまめに) 2方向の窓を同時に開けて行う。

- エアコンを使用している教室 エアコンは室内の空気を循環しているだけなので、換気は必要です。
○体育館などのような広く天井の高い部屋 広く天井の高い部屋であっても換気は必要です。

休み時間に窓をあけることはもちろんですが、外へ出ていい空気を思いっきり吸いましょう。(ストレス発散！)



(5) 健康観察の徹底を！

引き続き毎朝の健康観察を行い、発熱等風邪症状がある場合は登校を控えましょう。
また、今後、風邪症状などがかかりつけ医で診ていただき、念のためにPCR検査、抗原検査を受けることになった場合は、その旨、必ず学校へ連絡をしてください。